

ENIGMA FirePlus GROM/MSX125 (~2015 プロジェクターヘッドライトモデル) 取り付け、接続方法 (EBJ-JC61 1000001~1299999)

※2016 以降の新型 GROM (LED ライトモデル) との接続につきましては、
別項の 2016 以降 GROM 専用のマニュアルをご覧ください

カプラーオンタイプをお使いの方へ

下記を説明文を参照にノーマルの ECU を車体側カプラーから取り外し、ENIGMA のカプラーと接続してください。ENIGMA 本体は過度な振動や雨水などがかからないよう、固定してください。(配線接続作業は一切ありません) 作業が終わりましたら使い方マニュアルをよく読んで正しくお使いください。

取り付け作業は安全な場所で正しく行って下さい。基本的な GROM/MSX125 の整備知識が必要です。
ノーマル車両には車両に乗った状態で左側、シートサイドカバーの内側に ECU が有ります。

まず、シートを外し、ガソリタンクサイドカバー (左側) を取り外します。

その後シートサイドカバーを取り外すと ECU が斜めにゴムマウントされています。

ECU に繋がっているカプラーを外し配線を加工して ENIGMA FirePlus を割り込みさせて下さい。

ENIGMA FirePlus は近くに水に濡れないよう取り付けてください。

カプラー側の配線に ENIGMA FirePlus 配線を **割り込み接続します。**

(**割り込み接続とはノーマルの配線を切断せずに分岐する様に接続する事です**)

割り込み配線接続はエレクトロタップやギボシを使用しないで下さい。接続トラブルが多く

ENIGMA FirePlus の動作に問題が起こります。信頼性向上のため直接ハンダ付けする事をお勧めします。

- 基本的に ENIGMA FirePlus から出ている配線色と接続する車両の配線色は同じか、もしくは近い色になっています。下記の図を良く見て正しく接続して下さい。
ENIGMA FirePlus から接続する配線は全部で 12 本です。
ムラサキ線はサービス出力線なので ECU には繋ぎません。使用しないときは絶縁・防水処理をしてください。
白線はピットレーンリミッタスイッチ用なので ECU には繋ぎません。使用しないときは絶縁処理をしてください。
- ※ ECU の 11 番端子 (ピンク/青) へ接続されている線 (点火コイルへの信号) を切断して、ENIGMA FirePlus からの配線で、バイク車体側にピンク/青線を接続、ECU 側にピンク/白線を接続して下さい。接続には極性がありますので下図で良く確かめて間違いの無い様に接続して下さい。
- ※ ECU の 16 番端子 (ピンク/緑) へ接続されている線 (インジェクターへの信号) を切断して、ENIGMA FirePlus からの配線で、バイク車体側にピンク/緑線を接続、ECU 側にピンク線を接続して下さい。接続には極性がありますので下図で良く確かめて間違いの無い様に接続して下さい。
- ※ 9 番端子と 10 番端子はどちらも緑線です。ご注意下さい
- ※ ECU の 3 番端子 (黒/オレンジ) へ接続されている線 (O2 センサーからの信号) を切断して、ENIGMA FirePlus の黒線と ECU 側を接続してください。
切断した車体側は他の線やフレームとショートしないよう絶縁処理してください。O2 リプレイサー機能を使用しない場合は、バイクの配線を切断せず、ENIGMA FirePlus から出ている黒線を絶縁処理してください。
- ※ ボディアース (フレーム GND) へ接続する緑/黒線は、バッテリーのマイナス側かバイクのフレームに直接配線するか、ECU の 2 番端子 (緑/黒線) へ接続してください。ECU の 9 番、10 番端子 (緑線) には接続しないでください。
- ※ **本体に直接水がかからないようにしてください。また配線の根元からの水の入るのを防止するため、配線側を下にして設置してください。**

● 下図を良く見て配線位置など間違わないように作業してください。

3 黒/オレンジ (O2)
下図を良く見て切断します。ECU側にEnigma FirePlusの黒を接続します。車体側は絶縁処理します。

2 緑/黒 (フレームGND)
Enigma FirePlusの同色を割込接続します

1 黒/青 (電源)
Enigma FirePlusの同色を割込接続します

12 青/黄 (クランクポジション)
Enigma FirePlusの同色を割込接続します

24 黄/青 (油温)
Enigma FirePlusの同色を割込接続します

10 緑 (グラウンド)
Enigma FirePlusPの同色を割込接続します。

5 黄 (TPS)
Enigma FirePlusの同色を割込接続します

11 ピンク/青 (点火信号)
下図を良く見て切断します。ECU側にEnigma FirePlusのピンク/白を車体側にEnigma FirePlusのピンク/青を接続します。

22 白/青 (FIランプ)
Enigma FirePlusの同色を割込接続します。

16 ピンク/緑 (燃料)
下図を良く見て切断します。ECU側にEnigma FirePlusのピンクを車体側にEnigma FirePlusのピンク/緑を接続します。

切断してENIGMA FirePlusの黒へ接続します。

車体のピンク/青線を切断します

ECU側のピンク/青

ピンク/白 (点火ECU側)

ピンク/青 (点火車体側)

Enigma FirePlusへ

ピンク (インジェクターECU側)

ピンク/緑 (インジェクター車体側)

ECU側のピンク/緑

バイク (車体側)のピンク/緑

バイク (車体側)のピンク/青

車体のピンク/緑線を切断します

切断した反対側は他とショートしないように絶縁処理してください

だいたいの配線配置はカラー表示しています。

- ECU端子で繋ぐのは1、2、3、5、10、11、12、16、22、24の10箇所です。上図で良くご確認下さい
- ENIGMA FirePlusから出ている「白線」はピットインリミッター用の配線です！使用しない時は先端が金属部分に当たってショートしないようにテープで絶縁して下さい。使用方法はこのマニュアル最後にあるピットインリミッタースイッチの設置を参照ください。
- ムラサキ線はサービス出力線です。ENIGMA FirePlusはクランク1回転に1回、5Vを出力します。市販の殆どのデジタルタコメーターなどに対応します。この線に繋がれば正確な値が表示される等色々な事に応用出来ます。必要が無い時はテーピングしてショートしないようにして下さい。
- 配線接続が終わってもリミッターは解除されていません。パソコンもしくはスマホでENIGMA FirePlus操作ソフトと通信すると簡単に設定が出来て解除出来ます。
- PC用ENIGMA FirePlus 下記専用ソフトは当社ホームページより無料でダウンロードできます。iOS用アプリ、Androidアプリは下記当社ホームページから販売サイトへのリンクがあります。

<http://www.dilts-japan.com>

※GROM/MSX125 ENIGMA FirePlus 専用ソフト(アプリ)をお使いください。他のバイク専用のFirePlusソフト(アプリ)やGROM用の点火機能の無いENIGMA専用のソフト(アプリ)は接続できません。

ピットインリミッタースイッチの設置

ENIGMAから出ている「白線」はピットインリミッタースイッチ設置の為の配線です。
ピットインリミッターは外部スイッチONの時だけ速度を制御するためエンジン回転を一定の回転に制御します。この機能を使用したい方は以下の作業を行って下さい。

一般に市販されているお好みのスイッチを購入して、使いやすい位置に設置して下さい。

(ハンドルに取り付ける場合は運転の妨げにならない操作しやすい場所に設置します)

スイッチは「ON」で通電／OFFで遮断する一般的な仕組みの物です。

押している時だけONになる物は適しません。ご注意下さい。

設置が終わったらENIGMAの白線を繋ぎます。通常はスイッチには2つの端子が有りますので片方に白線を接続。もう片方は確実に「ボディーアース」出来る場所に繋ぎます。

※もっとも確実なのはバッテリーマイナスに繋ぐ事です。間違っ
てプラスに繋ぐと回路が焼け落ち使用不能になります。絶対に行わないで下さい。

以上の作業でピットインリミッタースイッチの設置は終了です。

- **ピットインリミッター用の配線を使用しない時は先端が金属部分に当たってショートしないようにテープで絶縁して下さい。**